



H・Yというイニシャルを刻んだ木は撤去され、滝里湖の中に沈んだ

螢が空知川の河原を走って令子を見送った線路はない

心が傷ついたシュウが五郎を誘って行った露天風呂が吹上温泉

ロケ地となった場所は、中に入れない場所もあります。牧草地や麦畑、野菜畑、花畑等の中には許可なく入らないようにしましょう。

美しく、厳しい、雄大な北の大地「富良野」。この地で20年以上もの歳月と共に撮影されました。あらゆる場所でロケを行いました。これはその中のほんの一部です。今なお息づくドラマ「北の国から」の世界を間近でご堪能下さい。

[作品リスト]

- 連続ドラマ(全24話) ['81.10/9~'82.3/26]
- 1987 初恋 [3/27]
- 1995 秘密 [6/9]
- 1983 冬 [3/24]
- 1989 帰郷 [3/31]
- 1998 時代 [7/10・11]
- 1984 夏 [9/27]
- 1992 巣立ち [5/22・23]
- 2002 遺言 [9/6・7]

中の澤分校
純と螢が通っていた小学校。今は廃校になった。

※スタンプ=入口横、24時間(無休)

拾って来た家 - やがて町 - 純と結の家 ★パスポート購入可

「遺言」で五郎が雪子の為に作った家。廃材を使ったユニークな家。2004年には「純と結の家」が完成。ドラマ終了後に完成したこの家は、まだまだ終わらない「北の国から」を物語っている。

※スタンプ=売店横、9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間休みあり)
[P] 乗用車150台・バス10台

丸太小屋
五郎の手でシリーズ17話から作り、24話で完成した丸太小屋。東京への出稼ぎから帰ったその日に当時一緒に住んでいた正吉と純の火の不始末から全焼してしまった。火事のシーンは別の丸太小屋を建てて撮影した。

3番目の家
丸太小屋が全焼した後、初めての時のように離農した農家の廃屋を直して住むようになった。純が父への誕生日プレゼントとして風力発電の装置を作った。

※スタンプ=売店横、9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間休みあり)
[P] 乗用車150台・バス可

ニングルテラス
「98時代」「遺言」で雪子が働いていた「森のろうそく屋」がある。

※スタンプ=「富良野・ドラマ館」
9:15~18:45
8:15~20:45(7月・8月)
(変更になる場合あり)

北時計
「95秘密」で、シュウが純に自分の過去を告白するシーンに使われた喫茶店。ムード作りに冷蔵庫のスイッチをオフにした。(現在は無い)

※スタンプ=「北の国から」資料館

布部駅
五郎、純、螢が物語の始めに、降りついた駅。倉本聰氏の「北の国」此処に始まる」の直筆看板がある。

※スタンプ=待合室内、24時間(無休)

中畑木材事務所
(籠郷木材工業)
五郎の同級生である中畑和夫が経営する中畑木材。

※スタンプ=入口横、24時間(無休)

五郎の石の家
「89帰郷」で五郎は、丸太小屋を建てよう計画したが、'92巣立ちで純がタマコを妊娠させてしまい、誠意を見せるために金をつくらうとして、丸太小屋を諦めた。ただで積み上げられる石を使って、コソコソと建てたのがこの石の家である。現在は、家の中まで入ることができる。

※スタンプ=売店横9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間閉鎖) [P] 乗用車100台・バス6台

小野田そば
一杯飲み屋になったり、宴会場の撮影に使われた創業30年を超える手打ちそば屋。年季の入った小道具もここで借りた。

※スタンプ=入口横、11:00~18:00(第2・4火曜定休日)(11月~3月は17:00まで)



※内容が変更になっている場合があります。

